

シルバー 東広島

SILVER HIGASHIHIROSHIMA

第 61 号

令和5年1月1日
《発行》

公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

東広島市シルバー



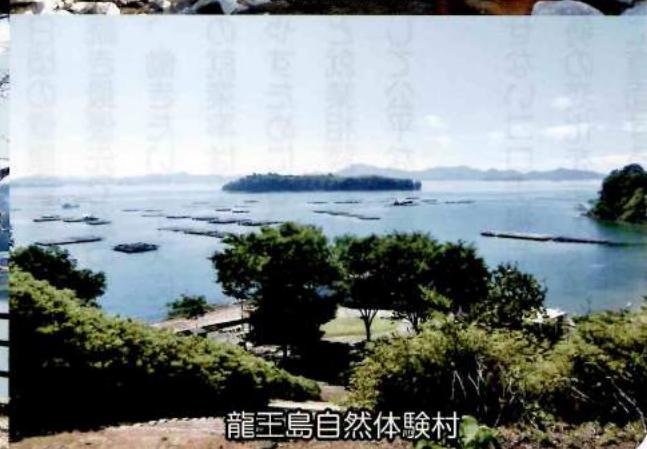
サイエンスパークみずとり公園



深山峽公園



自竜湖親水公園



龍王島自然體驗村

安全はすべてに優先する

公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 安全標語

足か 事故のもと

明けまして
おめでと

おめでとうございます
本年もよろしく
お願ひ申し上げます

【事務局】	監事	監理	理理	理理	理理	理理	副理事長	理事長	役員
職員一同	佐々木稔輝	石田俊彦	荒田祥子	中田澄彦	大島由美子	地山一志	小林忠教	福光直美	石井星勝
								木原哲弘	寺谷勉
								総務部会	山本辰也



新年のご挨拶



理事長

山本辰也

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ、シルバー人材センター（以下「センター」といいます。）に関係の皆様には、お健やかに令和5年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また平素からセンターの活動・事業運営に格別のご理解とご協力をいただいておりますことにより、心から感謝とお礼を申し上げます。

全国的にはコロナ禍によりシルバー事業にも大きな影響が出ているようですが、幸いなことに本センターにおきましては公共事業や草刈り・剪定等の事業への継続的な発注に支えられ、請負事業の契約金額は近年は微減で推移しています。

ただ本年10月に実施されます消費税にお

けるインボイス制度の導入は、今後のセンターの運営基盤を揺るがしかねない大きな問題であり、これまで全シ協等とも連携して関係機関等へ働きかけを行ってきましたが予断を許さない状況で、現在も対応を検討しているところです。

今年は、第三次中期計画の中間年であり、計画達成に向けて次の2点を重点目標として取り組んでまいります。

1点目は、安全・適正就業の徹底です。これはセンターの就業の基本であり皆様の技術向上と日頃の健康管理も重要なありますが、引き続き最優先で進めます。

2点目は、働きたいニーズに応える取組です。会員の就業率は上がっていますが、会員数を増やすためにも、きめ細かな就業情報の提供と就業相談及び新たな就業の場の開拓、そして公平な就業機会の提供に努めます。

先の見通せないコロナ禍や高齢者を取り巻く社会情勢の変化を考えますと、今後多くの課題に直面する」とも想定されます

が、センターの目的を踏まえ地域共生社会の一員として役割を果たしていくたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。結びに、皆様方にとりまして今年1年が健康で笑顔に満ちた1年となりますことを祈念いたしまして、年頭に当たつてのご挨拶とさせていただきます。



鏡山公園

新年のご挨拶



東広島市長

高垣廣徳様

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新春を迎えたことと心からお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、拡大と収縮を繰り返し未だ終息の見えないコロナ禍の中、事業遂行に多大なる影響が生じていることは存じますが、本市の高齢者の社会参画に多大なるご貢献をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

「人生100年時代」と言われ、かつてない長寿社会を迎えた現代の日本におきまして、地域活動の担い手不足が顕在化する一方、高齢者の就業ニーズは年々高まりを見せ、また高齢者の貧困と孤立が社会問題として注視されるようになってきました。

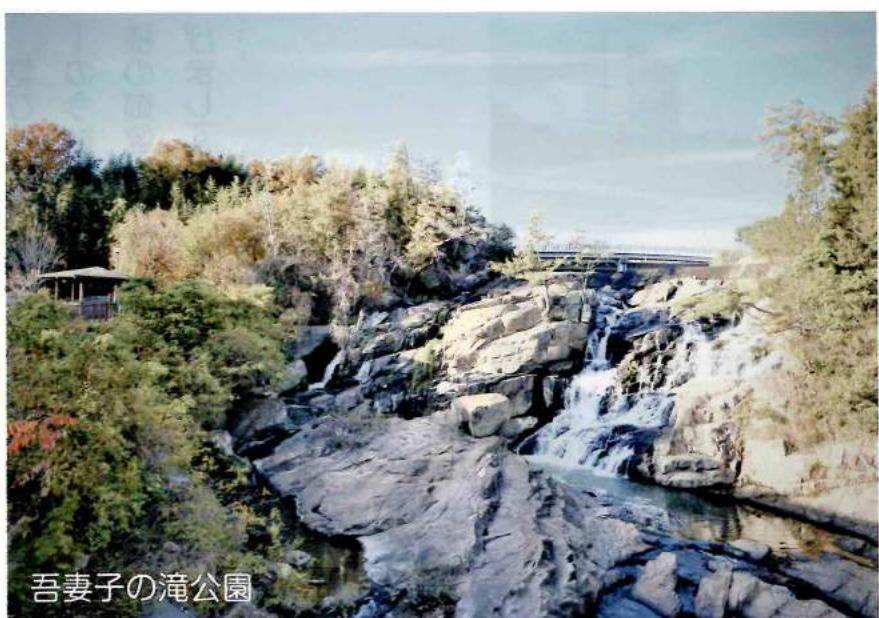
このような社会課題の解決に向けまして、地域ごとの実情を踏まえた就労マッチングや、新たな就業機会の開拓など、シルバー人材センターに求められる機能と役割は、ますます大きくなつてくるものと確信しております。

以上した中、貴センターにおかれましては令和3年10月に「東広島市シルバー人材センター 第三次中期計画」を策定され、

就労希望者のニーズに見合った業務と、新たな職種の拡大を方策に掲げられ、その目標達成に向け邁進してきました。ところで貴センターの弛まぬご努力に敬意を表しますとともに、本年も引き続き、会員の皆様との連帯をより強固にされ、「誰ひとり取り残さない地域共生社会の実現」に向けて更なる躍進をいただけますことをご期待申し上げるところでござります。

新年は癸（みずのと）卯（う）年に当たります。兎の跳ねる特徴に当てはめ、景気が上向きに跳ね回復する縁起の良い年とさ

れています。本年が会員の皆様にとって飛躍の年となりますとともに、健康で幸せに満ちた一年となりますことを祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



吉妻子の滝公園

新年のご挨拶



東広島市議会議長

石原 賢治 様

新年明けましておめでとうございます。

東広島市シルバー人材センターの皆様、また会員の皆様には、令和5年の輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、平素から、就業を通じて高齢者の健康維持や社会参加にご尽力いただきしておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、昨年の国調査によりますと、我が国の総人口が減少する中、高齢者の人口は増加し過去最多となり、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっているところです。

貴センターでは、「自主・自立、共働・

互助」の理念のもと、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、日常的なボランティア活動等、様々な事業に積極的に取り組まれており、会員の皆様の熱意と活動に対しまして敬意を表する次第でございます。

近年、就業意欲も高く、豊富な経験や知識・技能を活かし地域社会への貢献を望む高齢者の方々が増えておられますことは、高齢者自身の生活を豊かにするばかりでなく、全ての人々が、お互いに支え合い、生きがいを持ち、かつ、安心して暮らせる地域共生社会の実現にもつながってまいります。

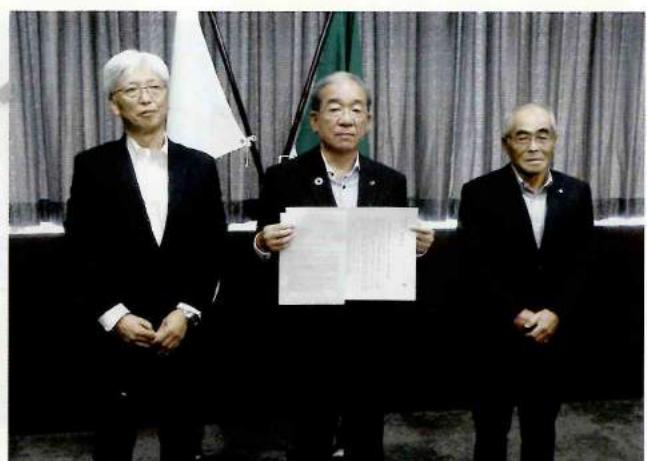
新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、会員の皆様におかれましては、今後とも健康に留意していただくとともに、貴センターにおかれましては、引き続き、高齢者の就労ニーズに応えるなど、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、東広島市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を心より祈念申し上げまして、新年の御挨拶といったします。





石原市議会議長（中央）に要請



高垣市長（中央）に要請

東広島市長・市議会議長 要請活動

令和4年6月に行われた全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）の定時総会において、「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」と題した国や地方自治体に対する「決議文」が採択されました。

これを受けた当センターでは、昨年8月26日に理事長及び役職員代表が市役所を訪問し、高垣市長及び石原市議会議長へこの「決議文」を手渡すとともに、主に補助金や事業発注の確保による支援を要請しました。

東広島市長
高垣廣徳様

地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望

我が国においては、人口減少、少子高齢化が進展している中で、誰もがいくつになつても活躍できる社会の実現が求められています。シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しています。企業においては、七十歳までの就業機会の確保が努力義務とされる一方で、シルバー人材センターについても、人手不足分野等での就業機会の開拓・マッチング機能や地域ごとの実情を踏まえた積極的な取組の強化が求められています。新型コロナウイルス感染症が完全に収束しないという状況ですが、国の施策の実現や、地方自治体の施策、地域社会の期待に応えるべく、私たちは今、平成三十年度から令和六年度までの七年間を期間とする「第二次会員百万円達成計画」を踏まえ、会員拡大、とりわけ女性会員の拡大や企業退職（予定）者層への働きかけの強化の取組を強力に推進しているところであり、八十歳を超えても活躍できる就業機会の創出に努めています。「自主・自立・共創・共助」という理念のもと、高齢者の安全就業を確保し、国が定めた適正就業ガイドラインを順守しつづけ、介護予防・日常生活支援総合事業、介護施設の介護の周辺業務の切り出し等による要支援高齢者に対する支援事業、放課後児童クラブの担い手など子育て中の現役世代や子供たちへの支援事業等を重点に取り組み、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしてまいります。また、令和五年度のシルバー人材センター事業の推進のために必要なセンターに対する補助金等の確保を要望いたします。

空き家改革に取り組む地元企業に向けたシルバー派遣等の事業等を重点に取り組み、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしてまいります。また、令和五年十月に導入予定の消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が施行されると、免稅事業者であるシルバー人材センターは収支相償が原則であり、新たな税負担はまさに特徴的で、國においては一般会計をはじめとした補助金の確保、また、都道府県・市区町村においても、厳しい財政事情の中ですが、國の補助金と同額以上の補助金の確保や、センターに対する市区町村等の公共からの事業登録の確保について、強く要望いたします。

また、令和五年十月に導入予定の消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が施行されると、免稅事業者であるシルバー人材センターには、相当額の新たな税負担が発生します。死活問題となるため、安定的な事業運営が可能な措置を要望いたします。

令和四年八月二十六日

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

令 和 四 年 度 定 時 総 会

理 事 長 山 本 辰 也



会員のひろば



6回目の「うや」年を迎えるにあたり、今年もまた皆様方のお助けマンとして、闘草に邁進してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 平田 智亮（八本松町）

無理をせず自らの立場を考えつ
感謝の心で社会貢献

■ 中田 光紀（西条町）

私は日々の心構えとして、仕事を始め前に最低3つのことを心掛けて業務を開始しています。

①今日の体調は良いか。

②業務の中に車の運転があるため、心にゆとりを持ち『安全第一』を心掛けています。

③正しい手順と確認で業務を行うこと。

以上のこと들을守るために、日頃の健康管理に注意し、ハンドルを握ればゆとりと譲り合いの気持ちを持つこと。そして業務の最後には私の仕事を手順書で確認しています。

シルバー人材センターの仕事は多種多様にありますが活躍されている皆さんとともに私も頑張って行きました。このように、体力とともに威風堂々と行きたいです。

■ 白島 靖久（西条町）

健康で生きる仕事に共有し、感謝しています。これからも、体力とともに威風堂々と行きたいです。

■ 中川 正明（安芸津町）

老いの輝きを目指し、人に助けられながらも、人を助けられる男になりたいもんじゃのう！



投稿募集中！

原田 利夫（安芸津町）

早いもので令和5年には72才になります。

家を建てて32年、あこがめげた、ここがめげたといながら修理ばかり。抱負？忙しすぎて抱負なし！

宗近 郁夫（豊栄町）

あけましておめでとひびきります。

7回目の年男になりました。8回目は無理かも。

頭も腰、膝も弱くなりましたが、今はできるだけやり、健康に気をつけながらまあまあの日々を送っています。シルバー会員として微力ですが頑張つて行きたいと思います。

山崎 敏（黒瀬町）

「諦めは心の養生」 60歳頃

から身に付きました。

特に意識して行動しているわけではないです。くよくよするなど自分に言い聞かせ割り切つて日々頑張って生きていますよ。楽しく自分に合った仕事、趣味を健康である限りやりますね。



竹炭つくっています

竹炭グループリーダー 角田 昭彦（黒瀬町）

現在4名のグループで黒瀬町の山裾にある作業場でシーズンになると竹炭をつくっており、黒瀬町シルバー人材センター時の平成15年1月8名でスタートしてから20年が経過しました。その間、作業棟そして研修等により創意工夫しながら窯等の設備を作っていました。

そして、平成22年には下黒瀬小学校より課外学習として竹炭つくりを体験学習の場にしたいとの要請があり、毎年12月に実施しボランティア活動としても奮闘中です。

かつて、竹炭ブーム時には15名にもなる多くのメンバーで活動し、販売も順調でしたがブームも去り活動も販売も苦しい状況ですが、近年再び竹炭使用価値が見直されてきました。これを機にシルバー人材センターの一員としてボランティア活動も含め活動を発展させたいと思っています。

ねんりんピックに参加して

■ 地山一志（西条町）

ねんりんピックの愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は60歳以上の方々を中心としたスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。大会の主役である高齢者の健康、生きがいづくりを目的として1988年から開催されています。全国から約1万人の選手が参加し、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ健康や福祉に関するさまざまなイベントが開催されています。

今年は横浜での開催で自分はサッカー広島県選抜チームの監督として参加しました。県内から選ばれた20名の選手が、さいたま市、徳島県、佐賀県、代表チームと対戦、運よく優勝することができましたが、参加した選手一人一人が県代表としての自覚と、勝利することに対する気持を高く持ちチームワークよく戦ったことが勝因だと思っております。スポーツを通じて健康づくりも勿論ですが自分の好きなことをこの年になつてもできることには難くチームの一員になれましたことに感謝しています。

皆さんも趣味を持つてこれから的人生を歩んでゆかれれば充実した日々を送れることと信じております。

福祉まつり



11月6日、東広島運動公園にて、第24回東広島健康福祉まつりが開催されました。

「ぶち元気に、ぱり楽しく、一瞬を今ここにいるみんなで」をテーマに、44の団体が参加、約1,000名の方が来場され、会場ではメインイベントの車

いすバスケをはじめ、和太鼓演奏など様々なイベントが開催されました。

地域のさまざまな団体が地域の方々と交流し、つながりを深めることを目的として、東広島市社会福祉協議会が主催しているこのイベントですが、当センターにおいては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、近年は参加を見合わせておりましたが今年は3年ぶりに参加し、シルバーパートナーズの活動内容についてなどを展示し、PRさせていただきました。

当センターとしては久しぶりの福祉まつりへの参加、またコロナ渦の中での開催のためか、来場者が少なめに感じ少し寂しい気がしましたが、一参加団体として、来年度は来場者が増えるような取組み等を考えていきたいと思います。





生涯学習フェスティバル



令和4年11月5日(土)・6日(日) 東広島芸術文化ホールくらら、東広島市市民文化センター、西条中央公園にて開催された『第32回東広島市生涯学習フェスティバル』に参加しました。会員が日頃就業している様子をパネルに展示してシルバー人材センターの活動を地域の方々に知っていただく良い機会となりました。

ぐるマルサポーター養成講座



2年ぶりに東広島芸術文化ホールくららにて『ぐるマルサポーター養成講座』があり、女性会員16名が受講しました。

今回の講座は市から委託を受けている仕事に就業するための講座です。

依頼があった際、講座を受講された会員が依頼主の自宅に伺い、身体介護を含まない生活援助を行っていきます。

1日目／10月28日(金)

◎ぐるマルサポーターの位置づけ・支援内容 講師 地域包括ケア推進課 川口 様

◎感染症予防 賀茂台地訪問看護ステーション

講師 老人介護専門看護師・認知症介護認定介護師 川本 雪江 様

◎高齢期のこころとからだの理解と対応 講師 広島県認知症介護指導者 中山 千寿 様

3講義受講しました。

2日目／11月16日(水)

◎支援時の留意点 講師 東広島市社会福祉協議会訪問介護事業所 土井 京美 様

◎利用者との接し方 講師 東広島介護支援専門員連絡協議会 理事

東広島市社会福祉協議会黒瀬居宅介護支援事業所 山岡 学 様

2講義受講後、修了書を授与していただきました。

興味のある方はぜひ次回講座が行われる際、ご参加ください。



「ぐるマルとは…(市役所ホームページ)」

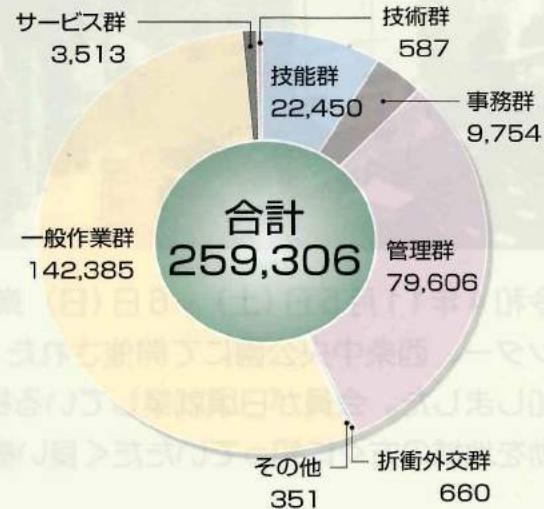
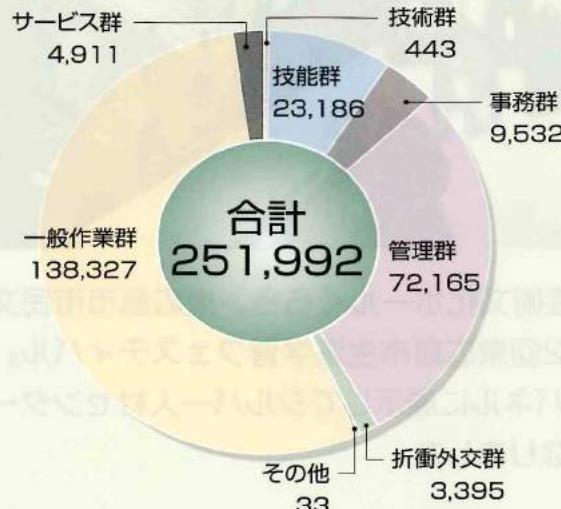
職群別事業実績（上期）

(単位:千円)

(4月～9月)

令和3年度

令和4年度



公共・民間別事業実績（上期）

(単位:千円)

令和3年度
契約金額

公共/120,858 民間企業/59,553 一般家庭/71,581 計251,992

令和4年度
契約金額

公共/128,120 民間企業/60,683 一般家庭/70,503 計259,306

0 50,000 100,000 150,000 200,000 250,000 300,000

派遣事業状況（上期）(4月～9月)

令和3年度

受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(千円)
24	3,654	23,484

令和4年度

受注件数(件)	就業延人員(人日)	契約金額(千円)
22	2,701	20,542

地区別会員数の推移 (単位:人)



	西 条	八本松	高 屋	志 和	黒 瀬	安芸津	豊 栄	福 富	河 内	合 计
R04/9末計	253	133	190	24	127	63	104	36	62	992
R03/9末計	265	146	211	21	142	66	107	32	59	1,049
R02/9末計	291	155	223	28	160	71	109	34	60	1,131

健康づくりインフォメーション

「健康に気をつける」とは、具体的にどういったことだと思われますか。
昔、「気をつけるとは記をつける」とつまり記録することである、といふのを本で読んだ記憶があります。

皆さんにも、健康について気をつけていることが、何かあると思います。人それぞれ違うと思いますが、その気をつけていることを、毎日測って記録してみませんか。

血圧や血糖値であれば、測定機器は以前に比べて、だいぶ安価になっていますので、何日か晚酌や食後のデザートを我慢すれば、入手できると思います。毎日測つて記録をつけていればちよつとした数値の変化によって、体調の異変にいち早く気づくことができたり、継続して測定するだけで、症状が改善した事例もあるようです。

また、「お酒の飲みすぎ」や、「タバコの吸いすぎ」「糖質のとりすぎ」などに気をつけている方や、これから気をつけようと思っている方は、まず一日の適量（努力目標）を決めましょ

う。そのうえで毎日、お酒を飲んだ量やタバコを吸った本数、ご飯、パン、麺類などの炭水化物を食べた量を、記録してみて下さい。

「昨日は飲みすぎたから、今日は控えめにしよう」と、朝起きたときに思つたとしても、記録してなければ、どれくらい飲みすぎたのか分かりませんし、晩ごはんを食べるころには、きれいさっぱり忘れて、また飲みすぎてしまうかもしれません。もちろん、「禁酒」や「禁煙」ができれば、それに越したことはないですが、いきなりハードルをあげるより、まずは毎日記録することを続けてみましょう。そして一ヶ月二ヶ月と続けていけば、それが習慣になり、健康に対する意識も高くなっているはずです。

まずは今の自分をきちんと知ることです。

新しい年に、はじめての一歩を踏み出しましょう。



インスタグラム始めました ➔

フォロワーになってください。

といっても操作方法が分からぬ方は、本所か支所にスマートフォンをもってきて下さい。職員がマンツーマンでお教えします。

インスタグラム以外でも、スマホの操作について分からぬことがあれば、気軽に事務局職員におたずねください。分かる範囲でお答えいたします。

公益社団法人東広島市シルバー人材センター
HPアドレス <https://webc.sjc.ne.jp/h-hiro/index>

Instagram
higashihiroshima_sc
フォロワー53人 フォロー中34人

最新投稿
12月 10日 (火)
14:00~16:00 (当落入会)
東広島市シルバー人材センター会員登録会
12月 入会説明会
ご案内

12月 10日 (火)
14:00~16:00 (当落入会)
東広島市シルバー人材センター会員登録会
12月 入会説明会
ご案内

60歳 からの社会参画は
シルバー人材センターへ
会員募集集中
毎月第3火曜日
14:00から
本所の事務所にて
入会説明会開催

今年の年男・年女（卯年生まれ）の皆さん おめでとうございます

あなた方がお生まれになった年はこんな年でした

昭和二年（1927年）

主な出来事

- ・リンドバーグが大西洋単独無着陸飛行に成功 (5月21日)
- ・岩波文庫創刊 (7月10日)
- ・第一回全日本都市対抗野球大会開催 (8月3日)
- ・日本橋三越で日本初のファッショントンショーを開催 (9月21日)
- 昭和二年生まれの有名人
 - ・菅原都々子《歌手》 (8月6日)
 - ・童門冬二《作家》 (10月19日)

昭和十四年（1939年）

主な出来事

- ・全国の招魂社を護国神社に改称 (3月15日)
- ・満蒙国境でノモンハン事件が起こる (5月12日)

東京芝浦電気(東芝)設立

(7月1日)

白米禁止令実施

(12月1日)

木炭の配給実施

(12月25日)

昭和十四年生まれの有名人

- ・しばてつや《まんが家》 (1月11日生)
- ・中村玉緒《女優》 (7月12日生)
- ・コシノジュンコ《デザイナー》 (8月25日生)
- ・利根川進《生物学者》 (9月5日生)

昭和二十六年（1951年）

主な出来事

- ・第一回NHK紅白歌合戦放送 (1月3日)
- ・第一回アジア競技大会、インドで開催 (3月4日)

三原山大爆発

(3月9日)

サンフランシスコ講和会議開会

(9月4日)

映画「羅生門」がベニス国際映画祭でグランプリ受賞

(9月10日)

昭和二十六年生まれの有名人

- ・中村雅俊《俳優》 (2月1日生)
- ・松田元《カーブオーナー》 (2月11日生)
- ・竹中平蔵《経済学者》 (3月3日生)
- ・岡本綾子《元ゴルフ選手》 (4月2日生)
- ・桃井かおり《女優》 (4月8日生)
- ・桐野夏生《作家》 (10月7日生)
- 笑福亭鶴瓶《落語家》 (12月23日生)

現役時代に培った知識や
経験を生かして、一緒に
活動しませんか！

「仲間が増え、健康増進・社会参加
もできる組織」シルバー人材センタ
ーへご入会下さい。

入会資格

- ・原則60歳以上で働く意欲のある方
- ・入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- ・入会申込書を提出される方
- ・定められた会費を納入される方
- ・東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日程：毎月第3火曜日
- 会場：シルバー人材センター
本所（西条栄町）
南部支所（黒瀬町）
北部支所（豊栄町）

- 開始時間：午後2時から約2時間

会員
募集中

会員会費軽減いたします

入会月により会費の軽減措置をしていま
す。（初年度のみ）

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500

opinion

新年明けましておめでとうございます。

令和5年新しい年を迎え、変革へ飛躍する卯年であ
りたいですね。

年頭に訓示された新しい指針・目標は当然のこと。
それ以外に何か一つでも自分自身の目標を持ち達成し
ていきたいとの思いです。それには、会員の方々のご
協力が必要です。

今後ともよろしくお願ひいたします。

公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

・南部支所 〒739-2612
東広島市黒瀬町丸山1453番地4
TEL(0823)82-9443
FAX(0823)82-9458
・北部支所 〒739-2317
東広島市豊栄町鍛冶屋963番地2
TEL(082)432-4340
FAX(082)432-4516

・安芸津連絡所 〒739-2402
東広島市安芸津町三津4398番地
TEL(0846)45-5464
FAX(0846)45-5556

企画・編集
総務部会